

## 「Kくんと雲の王国」

遠い雲の上のとある国に、やさしい王様とお姫様がいました。

王様とお姫様は甘いものが大好き。おやつの時間には、いつもみんなと仲良くお菓子を食べて暮らしていました。

しかしこの王様とお姫様は、お菓子を食べたあとに歯を磨いていなかったのです。

- [次へ] -



大臣： 『王様、歯を磨かないと虫歯になりますよ。』

シェフ： 『お姫様、虫歯になるとお菓子が食べられなくなってしまうですよ。』

みんなの心配の声もよそに、王様とお姫様は

王： 『おいしいなあ。』

姫： 『歯を磨く時間なんてもったいないわ。』

と、聞く耳を持たずお菓子を食べつづけます。

すると…

- [次へ] -



王様とお姫様は、みんなの言うとおりに虫歯になってしまい、歯が痛くて、大好きなお菓子が食べられなくなっていました。

王： 『いててて…』

姫： 『これじゃお菓子が食べられないわ。いたたた…』

国民 A： 『だから注意してたんですよ。』

国民 B： 『虫歯なら仕方ないですね、このお菓子はぼくたちがいただきます。むしゃむしゃむしゃ。』

みんなはいつものようにお菓子を食べはじめました。

王： 『あっ くら！わたちを差し置いて… うっ、いててて…。』

王様とお姫様は、虫歯のせいで大好きなお菓子を食べることができません。

- [次へ] -



お菓子をおいしく食べているみんなを見ていることしかできない王様とお姫様はとっても腹が立ち、やがて意地悪な虫歯大魔王とむしばいきん姫に変身してしまいました。

王：『自分たちと同じように歯磨きをさせなくして、みんなを虫歯にしてやろう。へっへっへ。』

- [次へ] -



そんなある日の出来事です。

うさぎの K すけと友だちたちがいつものように遊んでいると、空からお菓子が降ってきました。

K すけ：『わぁお菓子だ！』

K すけたちは一目散にお菓子の山に駆け寄ります。

- [次へ] -



お菓子の中には手紙も一緒に入っていました。

その手紙には

『おいしいお菓子いっぱい食べてね。でも食べた後は歯磨きをしないでね。歯を磨かない子には毎日お菓子をプレゼントするよ。

雲の国の王様とお姫様より』

と書いてありました。

Kすけたちは、喜んでいっぱいお菓子を食べました。

- [次へ] -





その夜、Kすけも、ともだちも、手紙に書いてあるとおり歯を磨かずに寝てしまいました。

Kすけ：『いわれたとおり歯を磨かなかったぞ。これで明日もお菓子をいっぱい  
…zzz…』

すると次の日もお菓子と手紙が降ってきました。

手紙には

『歯を磨かなかったね。約束どおりお菓子をプレゼントするよ』

とメッセージが書いてあります。

Kすけたち： 『やったあ！』『よーし、今日も歯を磨かないぞ！』  
『むしゃむしゃむしゃ。』

そんな日が何日も続きました。

すると…

- [次へ] -



K すけたち：『歯が痛よ～。うわ～ん。』

やっぱり。K すけたちは虫歯大魔王とむしばいきん姫の作戦どおり虫歯になってしまい、歯が痛くて泣いていました。

K すけ：『うわ～ん。これじゃお菓子が食べられないよ～。』

今日も空からはお菓子がいっぱい降ってきます。K すけたちは、お菓子の山の前でわんわんと泣くしかありませんでした。

K くん：『むむっ！泣いている人の声がするぞ！』

と、そこへ現れたのは悪い虫歯菌をやっつける、お猿のK くんです。

K くん：『どうしたんだい？』

K すけ：『歯が痛くてお菓子が食べられないんだ。』

- [次へ] -





K くん：『それは大変だ！』

K くんは魔法の歯ブラシで、K すけたちの虫歯を治してあげました。

K くん：『どうしてこんなになるまでほうっておいたんだい？』

K すけ：『雲の国の王様とお姫様が歯を磨くなって…』

K くん：『歯を磨かないと虫歯になるに決まってるじゃないか』

かくかくしかじか。K すけたちは、今までのことを全て K くんに話しました。

K くん：『それは悪い王様とお姫様だな。よし、みんなでこらしめに行こう！』

K くと K すけたちは、虫歯大魔王とむしばいきん姫をやっつけに、雲の国へ向かいました。

- [次へ] -



王：『へっへっへ。虫歯で泣いている子どもの声が聞こえるぞ。』

姫：『作戦通りだわ。ほっほっほ。』

雲の国には、食べられなくなったお菓子と手紙を雲の下に捨てている、虫歯大魔王とむしばいきん姫の姿がありました。

Kくん：『やい！こんなひどいことをしているのはおまえたちか！』

王&姫：『げげっ Kくん！』

Kくん：『覚悟しろ！虫歯大魔王とむしばいきん姫！』

- [次へ] -



Kくんは、魔法の歯ブラシでゴシゴシと虫歯大魔王とむしばいきん姫の歯を磨きます。

ゴシゴシゴシ。

王&姫：『わあっやめてくれ！』

ゴシゴシゴシ。

王：『あ、あれ、なんだか歯の痛みがおさまってきたぞ…』

Kくんは、見事に虫歯大魔王とむしばいきん姫の虫歯を治しました。  
すると虫歯大魔王とむしばいきん姫は、みるみるうちにやさしい王様とお姫様に戻りました。

そう、王様とお姫様は歯を磨かないせいで、悪〜いムシバキンに取り付かれてしまっていたのです。

- [次へ] -



王：『わたしたちが歯を磨かなかったばかりにこんなことになってしまった。』

姫：『これからはお菓子を食べたあとにはちゃんと歯を磨くわ。』

Kくん：『もう2度とこんなことにならないように、おやつのはあとには歯をみがこうね、ふたりとも。』

王&姫：『はい。』

Kくん：『Kすけたちも、食事のあとはちゃんと歯を磨くように心がけようね』

皆：『は——い！』

それからは、食事の後はみんな一緒に仲良く歯を磨き、元の平和な国に戻りましたとさ。

おしまい。

